

平成21年度 「東北・水すまし賞」

募集のご案内

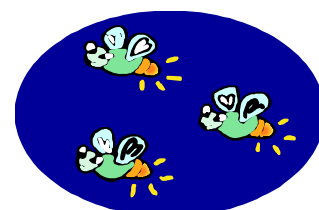


社団法人日本水環境学会東北支部では、東北地方における 小・中・高校生を
対象にして、「良好にして快適な水環境の創造と保全に貢献する」優れた活動
をされた個人・団体等を表彰しております。

平成20年度は、東北6県から5団体が受賞しました。

(応募要項 別記2 参照)

皆様が日頃取り組んでいる水環境保全活動の成果を「東北・水すまし賞」に
ご応募いただきたく御案内申し上げます。



平成21年6月吉日

各位

(社)日本水環境学会東北支部長
今野弘(東北工業大学教授)

平成21年度「東北・水すまし賞」募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、(社)日本水環境学会東北支部主催 平成21年度「東北・水すまし賞」を募集するにあたり、ご応募のご案内を申し上げます。

「東北・水すまし賞」は平成4年度に発足し、東北地方における小、中、高校生を対象にして、良好にして快適な水環境の創造と保全に貢献する優れた活動をした児童・生徒を表彰して参りました。平成20年度は東北6県から5団体が受賞し、これまで、受賞した個人・団体は80余となりました。この賞が多くの子供・生徒の環境学習に大きな励みとなっていることと思っております。この他にも東北地方には、長年、水環境保全活動を続けている生徒や、目立たないけれども水環境のための優れた教育を行っている学校がたくさんあると思います。また、平成14年度からは学校教育の中に総合的学習が取り入れられ、多くの生徒が水環境の学習に取り組んでおります。この「東北・水すまし賞」が次代の環境を担う“若い芽”を育てることに少しでもお役に立てばと考えております。

つきましては、皆様の日頃取り組んでいる水環境保全活動の成果を「東北・水すまし賞」にご応募いただきたくご案内申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

なお、「東北・水すまし賞」については日本水環境学会ホームページの支部活動・東北支部でご覧いただけます。

ホームページアドレス：<http://www.jswe.or.jp>

また、日本水環境学会は、水辺の環境の理解に役立つ環境省水環境部・国土交通省河川局編「水生生物調査法」に関する冊子および下敷を販売している学会であります。

“東北・水すまし賞” 応募要項

主催：(社) 日本水環境学会東北支部

趣 旨

(社) 日本水環境学会は水域の清浄化など水環境に関連する分野の学術的調査・研究及び知識の普及を図り、良好な水環境の保全及び創造に寄与し、学術文化の発展に貢献することを目的とした環境省認可の公益法人です。日本水環境学会東北支部では健康で豊かな生活環境と美しい水環境の調和した地域社会の形成の実現に向けて、21世紀の環境を担う“若い芽”を育てていくことは大切と考えております。

日本水環境学会東北支部が主催する“東北・水すまし賞”は次代の環境を担う若い人たちの環境活動を支援する目的で、東北地方において良好にして快適な水環境の創造と保全に貢献する優れた活動を表彰するものです。

1. 応募内容

水環境保全に関わる活動および研究

2. 応募資格

東北地方の小、中、高等学校の児童・生徒（団体、学校、学年単位でも可）

（この賞を過去に受賞していても応募は可）

3. 応募対象

東北地方において、良好にして快適な水環境の創造と保全に貢献する優れた活動または水環境に関わる環境教育の取り組みの中で優れた実践活動・研究成果

4. 応募上の注意

- (1) 応募は随時受け付け、応募の締め切りは12月25日とします。応募先は別記1の水環境学会東北支部各県幹事とします。
- (2) 応募は応募用紙に必要事項を記入し、活動内容および研究内容を具体的に示す新聞記事・報告書などの資料を添付して下さい。
- (3) 添付資料は原則として返却しませんので模造紙などの大きなものは縮小コピーまたは写真を添付資料として下さい。
- (4) 応募用紙は水環境学会のホームページの支部活動・東北支部からダウンロードするか、水環境学会東北支部各県幹事へ請求して下さい。

5. 審査

審査は日本水環境学会東北支部“東北・水すまし賞”選考委員会にて行い、毎年数件程度を選考します。審査結果は応募者に連絡します。

6. 表彰

表彰式は受賞した団体または生徒が在籍する学校にて行い、表彰には賞状および副賞を贈ります。

受賞した団体または生徒を水環境学会誌および学会ホームページ上にて発表します。

別記

1. 応募用紙請求先（水環境学会東北支部各県幹事）

	氏名	所在地
青森県	三上 一 hajime_ mikami@pref.aomori.lg.jp	〒030-8566 青森県東造道1-1-1 青森県環境管理事務所 TEL 017-736-9292 FAX 017-736-9293
岩手県	山田 一裕 y-kazu@iwate-pu.ac.jp	〒020-0193 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子152-52 岩手県立大学総合政策学部 Tel. 019-694-2790 FAX 019-694-2791
宮城県	渡部 正弘 watanabe-ma866@pref.miyagi.jp	〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-7-2 宮城県保健環境センター 水環境部 TEL 022-257-7244 FAX 022-257-7194
秋田県	木口 倫 o kiguchi00120@akita-pu.ac.jp	〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438 秋田県立大学生物環境科学科 TEL 018-872-1500 FAX 018-872-1677
山形県	辻 浩子 tsujih@pref.yamagata.jp	〒995-0024 山形県村山市楯岡笛田3-2-1 山形県環境科学研究センター 水環境部 TEL 0237-52-3128 FAX 0237-52-3135
福島県	高荒 智子 takaara@fukushima-nct.ac.jp	〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30 国立福島工業高等専門学校建設環境工学科 TEL 0246-46-0826 FAX 0246-46-0843

2. 平成20年度「東北・水すまし賞」受賞団体およびテーマ名

○ 青森県

平内町立浅所小学校：「白鳥観察と海岸清掃」

八戸市立下長中学校：「守ろう！私たちの馬淵川」

○ 秋田県

横手市立横手西中学校：「たくましく大海をめざせ ～鮭の飼育・放流活動～」

○ 山形県

県立上山明新館高等学校：「水環境とその環境に適応した生物に関する研究」

○ 福島県

県立相馬高等学校：「松川浦を中心とした相馬地域の水環境についての調査・研究」

☆ これらの児童・生徒の取り組んでいるテーマはいずれも身近な自然とのふれあいの中で児童・生徒たちが疑問に思った事が取り組みの出発点になっています。

児童・生徒がクラブやクラス等で近くの川や沼の水やそのまわりに生息する生き物について調べたり、より良い環境にしていくための活動がなされており、ここ数年の受賞団体・生徒の活動は以下のとおりです。

①清掃活動によるホタルの池造りーカワニナ・ホタルの飼育放流、水質検査

②メダカの飼育放流、水質検査

③川や沼の長年にわたる水質調査

④川の水生生物の分布地図作り、生物による水質調査、パックテストによる水質調査

(社)日本水環境学会東北支部
“東北・水すまし賞” 応募用紙

1 応募者（団体または生徒）

①応募者名（団体の時は団体名）

②住所：〒

③連絡先（団体等では用紙記入者の職氏名・連絡先）

職・氏名：

住 所：

電話 Fax 番号：

e - m a i l：

活動内容を最も良く示す写真または図・表 1 枚を貼付して下さい

2. 活動のテーマ名：

3. 活動内容

- (1) 活動のきっかけと経過（いつ頃、どのような目的、どのような経緯—例えば学校のクラブ活動とか地域の子供会活動の一環で—について触れてください、また、過去に受賞歴がある場合も記載して下さい）

- (2) 活動主体（クラブ、学年、子供会など）

- (3) 人数

- (4) 学年構成

- (5) 現在の形の活動となってからの年数

- (6) 活動の具体的な内容（活動対象とした川、湖、沼、海の名称を記載して下さい）

4. 添付資料目録（表紙の貼付資料以外の資料：報告書、ポスター、新聞切り抜きなど）